

製 品 安 全 デ ー タ シ ー ト

整理番号 : 732/e-ceoUC-1

作成日 : 2023年5月11日

1 物質/中間品と会社情報

製品名 : NIKKOL Cafe extract oil UC
会社 : 日光ケミカルズ株式会社
東京都中央区日本橋馬喰町 1 - 4 - 8
担当部署 営業部
電話番号 03-3662-0371
FAX番号 03-3664-8620

2 危険有害性の要約

ラベル表示 : 該当しない

物理化学的危険性 : 分類基準に該当しない

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分に該当しない
急性毒性(経皮) : 分類できない
急性毒性(ガス) : 区分に該当しない
急性毒性(吸入: 蒸気) : 分類できない
急性毒性(吸入: ミスト) : 分類できない
皮膚腐食性/刺激性 : 区分に該当しない
目に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 区分に該当しない
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 区分に該当しない
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性(単回曝露) : 分類できない
特定標的臓器毒性(反復曝露) : 区分に該当しない
吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性・急性 : 分類できない
水性環境有害性・慢性 : 分類できない
オゾン層への有害性 : 分類できない

注意喚起語： 該当しない

危険有害性情報： 区分に該当しない

注意書き：

【応急措置】

一般措置： 取扱後はよく洗うこと。
 皮膚等に付着した場合： 多量の水と石鹼で洗うこと。
 眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを使用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 飲み込んだ場合： 気分の悪い時は、医師に連絡すること。

【保管】

密閉容器に保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

配合成分	含有量%	官報公示整理番号	CAS Number
トリ（カプリル・カプリン酸）グリセリン	94.0～99.8	2-669	65381-09-1
アラビアコーヒーノキ種子エキス	0.1～3.0	-	84650-00-0
ロブスタコーヒーノキ種子エキス	0.1～3.0	-	97593-13-0

4 応急措置

一般処置： 取扱後はよく洗うこと。

吸入した場合：	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合：	多量の水と石鹼で洗うこと。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
目に入った場合：	水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを使用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 目の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。
飲み込んだ場合：	水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の牛乳を飲ませる。 ただちに医師の診断/手当てを受けること。 被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

5 火災時の措置

適切な消火剤：	粉末消火薬剤・水溶性液体用泡消火薬剤・二酸化炭素・砂・霧状水
使ってはならない消火剤：	データなし
特有の危険有害性：	燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物等の有害ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。
特有の消火方法：	火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消化する。 消火作業は、可能な限り風上から行う。関係者以外は安全な場所に退避させる。周囲の設備などに散水して冷却する。消火のための放水等により、製品もしくは化学物質が河川や下水に流出しないよう適切な措置を行う。
消火を行う者の保護：	消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物等の有害ガスが含まれるので、消火作業では、適切な呼吸用保護具を着用し、煙の吸入を避ける。

6 漏出時の処置

人に対する注意事項：	作業には、必ず保護具（手袋、眼鏡）を着用する。多量の場合、人を安全に退避させる。必要に応じた換気を確保する。
------------	--

環境に対する注意事項：	漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
除去方法：	少量の場合、吸着剤（土、砂、ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。大量の水で洗い流す。多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラム等に回収する。
二次災害の防止：	付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。 床に濡れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。 漏出物の上をむやみに歩かない。 火花を発生させない安全な用具を使用する。

7 取り扱い及び保管上の注意

取り扱いについて

注意事項：	火気注意
技術的側面：	取扱場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
安全な取り扱い方法：	作業場の換気を十分行う。保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用。取扱後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

保管について

適切な保管条件：	涼しい所/換気のよい場所で保管すること。
安全な容器包装材料：	情報なし

8 暴露防止措置/人的防御

設備対策：	蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。取扱場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
-------	---

管理濃度

許容濃度：	設定されていない。
日本産業衛生学会：	設定されていない。（2008年度版）
ACGIH：	設定されていない。（2008年度版）

保護具

呼吸器の保護具：	通常の取扱では特に必要ない。
手の保護具：	不浸透性保護手袋
目の保護具：	側板付き保護眼鏡（必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡）
皮膚及び身体の保護具：	長袖作業衣
適切な衛生対策：	情報なし

9 物理／化学的性質

一般情報

形状：	液体
外観等：	黄色～茶褐色
臭い：	特異なおいがある

重要な健康、安全及び環境情報

pH：	データなし
沸点：	データなし
融点（凝固点）：	データなし
引火点：	242℃
爆発限界：	データなし
蒸気圧：	データなし
蒸気密度：	データなし
比重：	0.90－0.98（水=1）
溶解度：	水 不溶 油・溶剤 データなし
n-オクタノール/水分配係数：	データなし
自然発火温度：	データなし
分解温度：	データなし
臭いの閾値：	データなし
蒸発速度：	データなし
燃焼性（固体、ガス）：	データなし

10 安定性・反応性

安定性：	通常の使用では安定。
------	------------

反応性：	通常の使用では安定。
避けるべき条件：	データなし
避けるべき材料：	データなし
混触危険物質：	データなし
危険有害な分解生成物：	一酸化炭素、窒素化合物

11 有害性情報

一般情報：	データなし
<u>急性毒性</u>	
経口：	データなし
経皮：	データなし
吸入（ガス）：	データなし
吸入（蒸気）：	データなし
吸入（粉塵、ミスト）：	データなし
皮膚腐食性/刺激性：	安全品（ヒトパッチ、24時間閉塞、20名、原体、 刺激指数：0.0）
眼に対する重篤な損傷/刺激性：	眼刺激性なし（HCE法）
呼吸器感作性又は皮膚感作性：	陰性（皮膚感作性、ヒト69名、RIPT法、原体）
生殖細胞変異原性：	情報なし
<u>発がん性</u>	
IARC：	認定されていない
NTP：	認定されていない
日本産業衛生学会：	認定されていない
生殖毒性：	情報なし
特定標的臓器毒性-単回暴露：	情報なし
特定標的臓器毒性-反復暴露：	情報なし
吸引性呼吸器有害性：	情報なし

12 環境影響上の情報

一般情報：	データなし
-------	-------

生体毒性：	データなし
残留性/分解性：	データなし
生体蓄積性：	データなし
土壌中の移動性：	データなし

13 廃棄上の注意

廃棄物：	焼却炉で少量ずつ焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
------	---

14 輸送上の注意

国内規則

陸上輸送：	消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送：	船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送：	航空法に定められている運送方法に従う。

国際規制：	航空輸送はIATA及び海上輸送はIMDGの規則に従う。
-------	-----------------------------

国連分類・国連番号：	該当しない
------------	-------

輸送の特定の安全対策及び条件：	「7 取り扱い及び保管上の注意」を参照。 容器の破損、漏れがないことを確かめる。 荷崩れ防止を確実に行う。 該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。
-----------------	---

緊急時応急措置指針番号：	該当しない
--------------	-------

15 適用法令

国内適用法令

化学物質排出把握管理促進法：	該当しない
化審法（特定化学物質、監視化学物質）：	該当しない
労働安全衛生法：	該当しない
毒劇物取締法：	該当しない

消防法：	危険物第4類動植物油類
高圧ガス保安法：	該当しない
火薬類取締法：	該当しない
船舶安全法：	該当しない
航空法：	該当しない

物質登録情報

：トリ（カプリル・カプリン酸）グリセリン	
ENCS (Japan)：	9-1317
TSCA (USA)：	有り
EINECS (EU)：	203-825-6
AICS (Australia)：	有り
DSL (Canada)：	有り
ECL (Korea)：	KE-18620
IECSC (China)：	有り

16 その他

危険性、有害性のデータは必ずしも十分では無いので、取扱には注意する。

関連する製造業者	ベルジュラックジャポン株式会社 那須工場
	栃木県大田原市上石上 1 8 4 4
	電話番号 0287-29-2596
	FAX番号 0287-29-3588